職員意識調査の結果（速報）について

資料２－１

# １　調査概要について

　・本調査結果（速報）は、職員の仕事や職場に対する意識等、現在実施している人材育成施策等がどの程度根付いているか把握するために実施。

　・回答者は４，０２５名（回答率：６０．７５％）であるが、概ね事務職員及び消防職員を母集団とした２，８９８名分の結果である。

・平成２３年度にも同様の調査を実施しており、同じ質問については、比較のため、母集団を揃えた上で、結果を併記している。

　・その他の職種及び本調査の各項目の自由記述については、集計中であり、次回の委員会までに取りまとめ、報告を行う。

（資料２－２　Ｐ．１）

# ２　調査結果について

## （１）総合満足度（現在の仕事・職場・千葉市役所に総合的にどの程度満足しているか）

**満足**と回答した者が**４４．５％**で、６年前に比べて、**約１０ポイント増加**している。

（資料２－２　Ｐ．２を参照）



## （２）人材育成・活用の満足度（職員の人材育成と活用は、総合的に考えて、十分行われているか）

**約４割の者**が、**行われている**と回答している。（資料２－２　Ｐ．３を参照）



## （３）個別項目ごとの職員の意識及び評価

　　全体的に、**職場風土及び意識・心構え等**の**意識や評価が相対的に高く**、**人材育成や人事・　　　労務等**については、**相対的に低い**傾向にある。また、各職員の意識や評価が相対的に**低かった項目（後記「イ」）**は、６年前とほとんど、**変動がなかった。**

（資料２－２　Ｐ．４～８及び資料２－３ 「職員意識調査　問３　評価の平均値が低い順」を参照）

ア　各職員の意識又は評価が、他の項目に比して、高かった項目は以下のとおり



　　※左欄の数字は、問の項目番号（以下同じ）

イ　各職員の意識又は評価が、他の項目に比して、低かった項目は以下のとおり



ウ　平成２３年度よりも、各職員の意識又は評価が高くなっている項目は以下のとおり



　　※ただし、「４１」は、他の項目に比した意識又は評価では非常に低い（前記「イ」）

エ　平成２３年度よりも、各職員の意識又は評価が低くなっている項目は以下のとおり



　　※ただし、「２」は、他の項目に比した意識又は評価では非常に高い（前記「ア」）

## （４）人材育成のために特に力を入れるべきだと考えること（資料２－２　Ｐ．９を参照）

　　人材育成のために特に力を入れるべきだと考えることで、多かった回答は以下のとおり



## 【（５）～（８）については、管理職・監督職（主査級以上）のみ回答】

## （５）部下の育成を十分に行うことができていると思うか（資料２－２　Ｐ．１０を参照）

ア　**約６割の者**がそう思う（４～３と回答した者）と回答している。



イ　部下の育成を十分に行うことができていない（２～１）と回答した者の、その理由で　　多かったものは以下のとおり



## （６）組織の運営及び職員の育成指導(以下、「マネジメント」という。)にあたって不安は感じるか

（資料２－２　Ｐ．１１を参照）

ア　**約７割の者**が不安を感じる（４～３と回答した者）と回答している。



イ　マネジメントに不安を感じると回答した者の、どのような不安があるかについて、　　　多かった回答は以下のとおり



## （７）マネジメントを行う上で、不安を感じた時の対処方法（資料２－２　Ｐ．１２を参照）

マネジメントを行う上で、不安を感じた時の対処方法で多かった回答は以下のとおり



## （８）マネジメントを行う上で、必要な支援（資料２－２　Ｐ．１２を参照）

マネジメントを行う上で、必要な支援として、多かった回答は以下のとおり

